

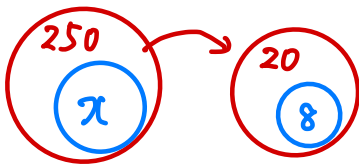
標本調査

組 番 名前

問1 次の調査は全数調査、標本調査のどちらですか。

- ① ある川の水質調査 標本
- ② 学校で行う体カテスト 全数
- ③ 新聞社が行う、有権者の政党の支持率調査 標本
- ④ 学校での進路調査 全数
- ⑤ ある植物の種の発芽率の調査 標本

問2 赤石 2 種類の球が合わせて 250 個入っている袋があります。この袋の中から 20 個の球を無作為に抽出したところ、抽出した球のうち赤球は 8 個でした。この袋の中にはおよそ何個の赤球が入っていると考えられますか。



$$250 : x = 20 : 8$$

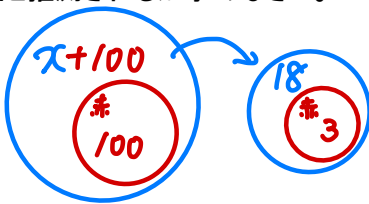
$$250 : x = 5 : 2$$

$$5x = 500$$

$$x = 100$$

およそ 100 個

問3 箱の中に青玉だけがたくさん入っている。その箱の中に、同じ大きさの赤玉 100 個を入れ、よくかき混ぜてから 18 個の玉を無作為に取り出したところ、赤玉が 3 個ふくまれていた。最初に箱の中に入っていた青玉は、およそ何個と推測されるか求めなさい。



$$(x+100) : 100 = 18 : 3$$

$$3(x+100) = 1800$$

$$3x + 300 = 1800$$

$$x = 500$$

およそ 500 個

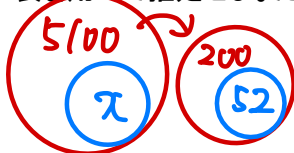
問4 中学生を対象に、月曜日～金曜日の 1 日あたりのスマホやタブレットの使用時間についてアンケート調査を行った。右の表は A 市のすべての中学 2 年生 5100 人の中から 200 人を無作為に抽出し、アンケート調査を行った結果を度数分布表に表したものである。このとき、次の問いに答えなさい。

① 60 分以上 120 分未満の階級の相対度数

$$\frac{52}{200} = 0.26 \quad \underline{0.26}$$

階級(分)	度数(人)
以上～未満	
0 ～ 60	a
60 ～ 120	52
120 ～ 180	54
180 ～ 240	34
240 ～ 300	b
計	200

② 120 分以上 180 分未満の生徒は A 市全体ではおよそ何人いるか。表を用いて推定せよ。ただし、十の位を四捨五入しなさい。



$$5100 : x = 200 : 54$$

$$5100 : x = 100 : 27$$

$$x = 1377$$

およそ 1400 人

③ 表から得られた平均値が 135 分であるとき、a、b に適当な数値を入れて

度数分布表を完成させよ。

$$30 \times a + 90 \times 52 + 150 \times 54 + 210 \times 34 + 270 \times b = 135 \times 200$$

$$a + b = 60$$

$$3a + 27b = 708$$

$$\begin{array}{r} 3a + 27b = 708 \\ -) 3a + 3b = 180 \\ \hline 24b = 528 \\ b = 22, a = 38 \end{array}$$

$$3a + 27b = 708$$